

防災スペシャリスト養成研修（有明の丘） 令和4年度 第2期（オンライン研修）

「防災基礎」コース

受講期間 オンデマンド：R5年1月6日（金）～29日（日）

リアルタイム：R5年1月25日（水）12：30～16：30

【各講義の内容と学習目標】

| 手法 | No. | 単元名 | 単元の概要 | No. | 時間 | 単元（個別）名称 | 講師名 | 学 習 目 標 | |
|------------------------|------------------------------------|---|-------------------|---|------|-------------|--|----------------------------------|--|
| オン デ マ ン ド | 講 義 | 1 | 防災基礎総論 | 防災・危機管理の基本的な考え方を学ぶ。 | 1 | 82分 | | 牛山 素行 (静岡大学) | ・ 防災・危機管理の基本的な考え方を説明できる。 |
| | | 2 | ハザードの メカニズムと実態 | ハザードのメカニズム、災害による被害、防災対策を学ぶ。 | 2-1 | 83分 | 風水害 | 牛山 素行 (静岡大学) | ・ 風水害のメカニズムとその被害について説明できる。 ・ 風水害の防災対策の概要について説明できる。 |
| | | | | | 2-2 | 49分 | 火山災害 | 新堀 賢志 (火山防災推進機構) | ・ 火山のメカニズムとその被害について説明できる。 ・ 火山災害の防災対策の概要について説明できる。 |
| | | | | | 2-3 | 55分 | 地震・津波災害 | 林 能成 (関西大学) | ・ 地震と津波のメカニズムとその被害について説明できる。 ・ 地震災害と津波災害の防災対策の概要について説明できる。 |
| | | 3 | 地域の脆弱性と被害の実態 | 人的被害の実態や地域を知ることの重要性を理解し、防災情報に基づく避難のあり方について学ぶ。 | 3 | 75分 | | 牛山 素行 (静岡大学) | ・ 自然災害による人的被害の実態について説明できる。 ・ 地域の災害特性を知ることの重要性について説明できる。 ・ 災害情報の種類や特性、情報を活用した避難のあり方について説明できる。 |
| | | 4 | 防災行政概要 | 防災活動全体の流れと個々の活動の基礎的な知識とともに、災害対策基本法・災害救助法などの災害関連法の体系や防災計画の概要を学ぶ。 | 4-1 | 36分 | 防災行政概要 | 宮木 一寛 (内閣府) | ・ 災害対応の全体像について説明できる。 ・ 各段階での災害対応について説明できる。 ・ 災害への備えについて説明できる。 |
| | | | 災害法体系 | | 4-2 | 43分 | 災害法体系 | 信太 博之 (内閣府) | ・ 災害対策基本法の概要について説明できる。 ・ その他主要な法律の概要について説明できる。 |
| 防災計画 | 4-3 | | 25分 | | 防災計画 | 大井 翔太 (内閣府) | ・ 防災基本計画の内容を説明できる。 ・ その他防災計画の概要について説明できる。 | | |
| 5 | 災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興～ | 「女性の視点からの防災・復興ガイドライン」に基づき、男女共同参画の視点からの防災・復興の取組について学ぶ。 | 5 | 30分 | | 藤田 昌子 (内閣府) | ・ 防災における男女共同参画の視点の必要性について説明できる。 ・ ガイドラインの内容に基づき、平常時・災害時における男女共同参画の視点からの取組のポイントを説明できる。 | | |
| リアル タイム | 演 習 | 6 | 災害対応過程と態度を学ぶ/質疑応答 | 災害発生前後の地方公共団体の対応について具体的な事例に沿って学ぶ。 | 6 | | 牛山 素行 (静岡大学) 高木 康伸 (気象庁) 岩井 真央 (内閣府) 竹本 加良子 (サイエンスクラフト) | ・ 災害対応過程と態度についての具体的な事例に沿って説明できる。 | |